



Information 紀宝町花火大会実行委員会

みなさんの想いが夜空を彩ります

紀宝町花火大会開催 & 協賛金募集

町花火大会実行委員会では、新型コロナウイルス感染症対策を実施のうえ「第16回紀宝町花火大会」を次のとおり開催します。

- ◆日時 8月15日(月) 午後7時から
※打ち上げ花火は午後7時30分頃に開始予定
※荒天の場合は8月16日(火)に延期し、16日も荒天の場合は、打ち上げ花火は中止
- ◆場所 鷺殿港

◆花火大会協賛金の募集について

町花火大会実行委員会では、商店や企業の方、ならびにみなさんからの協賛金を募集しています。また、メッセージ花火も募集します。結婚や長寿のお祝いなどいろいろな形でご利用ください。
▶協賛金・メッセージ花火の受付は、役場企画調整課(☎33-0334)もしくは紀宝町商工会(☎21-6475)まで、追善供養については、紀宝町商工会までお問い合わせください。

Information 町教育委員会

自分たちの手で式典を創りませんか

二十歳を祝う会実行委員を募集します

民法の一部改正に伴い、令和4年4月1日から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられましたが、町ではこれまでどおり当該年度に20歳を迎えられる方を対象に、「二十歳を祝う会」として、1月2日に式典を開催します。

町では、「令和5年二十歳を祝う会」を、対象者と共に創り上げていく実行委員会形式による式典にしたいと考えており、企画から運営まで協力していただける方を募集します。

【対象者】

令和5年二十歳を祝う会参加予定者(平成14年4月2日から平成15年4月1日生まれの方)

【応募方法】

7月29日(金)までに下記連絡先へ電話またはメールでお申し込みください。

▶詳しくは、町教育委員会生涯学習室(☎32-0241、または✉study@town.kiho.lg.jp)までお問い合わせください。

Information 役場税務住民課

マイナンバーカードの取得はお済みですか

マイナポイント第2弾のポイント付与が開始

6月30日より、マイナポイント第2弾のポイント付与が開始され、同日以降にマイナンバーカードの健康保険証の利用申込、または公金受取口座登録をすれば、それぞれに7,500円分のポイントが付与されます。

すでに健康保険証の利用申込、公金受取口座の登録をされている方は、6月30日以降にマイナポイントの申し込みが必要になります。

ポイントの付与は、9月30日までにマイナン

バーカードを申請した方が対象となります。申請から交付までに約1か月かかりますので、まだマイナンバーカードを取得されていない方は、早目の申請をお願いします。

※マイナポイントHPや役場窓口の混雑が予想されます。手続きには、日程や時間に余裕をもって行われるよう、ご協力をお願いします。

▶詳しくは、役場税務住民課(☎33-0337)までお問い合わせください。

Fire Report

～紀宝町消防団～

その17

熊野川総合水防演習に参加

改良積土のう工法を披露

紀伊半島大水害の経験を踏まえた総合的な水防訓練「令和4年度熊野川総合水防演習」が5月28日、熊野川河川敷で行われました。

演習のテーマは「紀伊半島大水害を教訓とした地域防災力を未来に継承し、いのちを守る経験を次の世代へつないでいく」。当時被災した周辺自治体が参画し、水防技術の向上・伝承するとともに、実践的な訓練により、防災知識の普及、防災意識や災害対処能力の向上を図りました。

町消防団員21人は熊野川消防団と合同で、改良積土のう工法の訓練に参加しました。

改良積土のう工法とは、川の水があふれる越水に対する水防工法で、堤防の上の土のうを積み上げる基本的な工法を改良・強化したものです。今回は、土のうをシートで巻き込み強化する巻込式を実践しました。

まず、基礎となる土のう作りから始めます。頑丈にするためには、一つひとつの大きさを揃えることが大切です。できた土のうを広げたブルーシートの上に並べ、そのすき間に目土を入れ、たこ槌と呼ばれる道具を使って上からたたいて土を締めつけていきます。3段に積み重ねたらシートで包み、シートが広がらないように土のうで押さえて完成です。

熊野川消防団長は「普段とは違った土のうの積み方を実践しましたが、事前に練習していたこともあり、スムーズに完了することができました。今後は全団員がこの工法を習得できるように、さらに訓練を重ねていきたい」と話していました。



改良積土のう工法 (巻込式)



3 たこ槌で土を締めつけていく



2 隙間なく土のうを並べる



1 同じ大きさの土のうを作る



6 完成!



5 シートに土のうを積む



4 シートで土のうを包む